

第 11 回織田記念国際シンポジウム

新興・再興感染症への挑戦：COVID-19 からの学びと今後の課題

日 時 2024 年 11 月 15 日（金） 13:00～17:10
会 場 リーガロイヤルホテル東京 3 階 ロイヤルホール II

総合司会 杉浦 互（国立国際医療研究センター）

開会の挨拶 國土 典宏（国立国際医療研究センター）
武井 貞治（国立国際医療研究センター）

基調講演 座長 満屋 裕明（国立国際医療研究センター）
演者 Dr. H. Clifford Lane（アメリカ国立衛生研究所）
「Challenges Against Emerging and Re-Emerging Infectious Diseases:
Lessons from the Past and Plans for the Future」

Session 1 ワクチンの開発及び臨床研究におけるチャレンジ

座長 俣野 哲朗（国立感染症研究所）
氏家 無限（国立国際医療研究センター）
演者 1 高橋 宜聖（国立感染症研究所）
「パンデミック事前準備に向けた次世代ワクチン開発研究」
演者 2 森久保 典子（ファイザーR&D 合同会社）
「COVID-19 ワクチンの開発」
演者 3 赤畑 渉（VLP Therapeutics Japan 株式会社）
「新型コロナウイルス感染症に対する新規レプリコン（saRNA）ワクチンの開発」

特別講演 座長 杉浦 互（国立国際医療研究センター）
演者 Prof. Carlos Arturo Alvarez-Moreno（コロンビア国立大学）
「Mpox vaccination implementation program in Colombia:
A collaborative work between Colombia and Japan」

Session 2 新興・再興感染症の対応におけるチャレンジ

座長 鈴木 忠樹（国立感染症研究所）
三上 礼子（国立成育医療研究センター）
演者 1 松永 展明（国立国際医療研究センター）
「COVID-19 患者登録研究: COVIREGI-JP」
演者 2 Moi Meng Ling（東京大学）
「アジアにおける Dengue 熱及びアルボウイルス感染症の疫学的動向：
潜在的な課題と機会」
演者 3 鷲見 学（厚生労働省）
「新型コロナ対応を踏まえた今後の感染症危機管理」

閉会の挨拶 脇田 隆字（国立感染症研究所）